

監視カメラ映像閲覧後の確認調査

日時 : 平成 31 年 3 月 6 日 (水) 15:00~16:28
対象者 : ■■■ 講師
調査担当 : ■■■ 学部長、■■■ 法人事務局長、■■■ 大学事務局長
立会い者 : ■■■ 氏 (水泳実習安全管理担当顧問)
聴き取り内容 :

○この度ビデオ映像を閲覧して、2 年余りの間自分が思っていたことと違う気付き、または感想のようなものはあるか。

監視カメラ映像を閲覧するまでは、学生 C から寺岡頑希さんの状態を聞いた時、すぐに救助に向かったと記憶しており、事故のあと見せられた資料等によりその間に少し時間が経過していたことについて違和感を持っていたが、映像を見ることで時間が経過していたと認識できた。

○ビデオに映っていることが事実ということでは、自分の記憶違いに関して納得とか得心することはあったか。

納得したということではないが、何故すぐに行動に移せなかったのか。こういっては何なのだが自分らしくなかったという思いもある。状態を伝えられた際に、溺れているのでは等といった意識は働かず、危機感を感じていなかった。

○監視員が救助に飛び込む前にプールをのぞき込んでいるシーンがあるが、どのように認識していたか。

寺岡君が自分の前を泳いでいったのは認識していたが、ゴール後の様子は把握できていなかったので気になっていた。その状況で監視員が飛び込んだので自分もあわてて向かった、というようなことだったと思う。

○監視員が救助に飛び込む前の、寺岡君のところをうろうろするような動きは覚えていたか。

監視員が寺岡君のところに行ったのはその時 (飛び込む直前) だけだと思っていた。ビデオを見てもそのようには感じなかった。

○■■■ 先生の中では監視員がうろうろしたりのぞき込んだりする様子は記憶に残っていないと言うことか。

飛び込む寸前にのぞきこんだということはあるがそれまではなかったと思っている。

○再度の確認となるが 25m 付近に座っていた時に前を進んでいく寺岡君が潜っているという認識は全くなかったか。

事故直後に警察でも答えているが、平泳ぎで進んでいたと認識していて、潜っているとは全く思っていなかった。泳いでいるのが (目で) 見えたので潜水の深さではないと自分の中では思っていた。

○実際にビデオをみてどうか。

ビデオを見る限りではきれいに映っているので浅いところを泳いでいたんだな、と思った。自分の潜水のイメージはもっと深いところを泳ぐイメージを持っていた。

○総論的、包括的に気づいたことや感じたことはあるか。

静止画を見させていただいたので、一応大体の感覚はあっていたと思う。記憶と違ったのは参加者が 50m を泳ぎ切っている本数が多かったこと。25m までと言っていたので記憶とは少し違った。

○ビデオを見たことによって記憶がよみがえる中で、50m プールまでのところで思い出したことはあるか。

はっきりとは言えないが 25m プールでも寺岡君はもしかしたら潜水の練習をしていたのかなと思う。25m プールを横の向きに使ってけのびの練習をしたが、その時そのまま潜水していたのかなと。当時はそんな風には思っていなかったが、参加者の話を聞いたりしてそんなことも考える。当時 25m プールは混雑していて水面を泳ぐことが難しかったということもある。

○25m プールで練習をしている時、寺岡君がけのびから潜水潜行に移っていった印象があるということか。

そういうプログラムを言ったことはないが可能性はあるかもしれない。自信はないが自分よりも一緒に泳いでいた同行学生の方がわかると思う。

○ 先生自身が 25m プールや 50m プールで潜りをやれと言ったことはないか。

そういうことを言ったことはない。

○ その他、ビデオ映像を見て思い出したことはないか。

関係ないかもしれないが、参加学生が泳いでいるコースの隣あたりで年齢の近い男子が泳いでいた。かなり泳げる若者だったので寺岡君は影響を受けたかもしれないと思った。

○ 寺岡君について潜水に関するような会話とか行動を思い出さないか。

「潜水するぞ」といったような言葉を自分自身は聞いた覚えがない。ただ、寺岡君と がプールのスタート地点に一緒にいて、寺岡君が潜水でスタートをきったということは、そういう会話がかわされていたのかな、とは思う。

○ ビデオ映像を見たことで気づいたことは他にあるか。

以前静止画を見て、「寺岡君が 50m を泳いでいった時、もしかしたら 5 人の学生はスタート地点ではなく、自分のまわりにいたのかも」と思ったことがあったのだが、今回それがビデオで確認できた。

○ その時まわりの学生となにか会話をかわしたとかいうことは思い出せないか。

それはなかったと思う。

○ 寺岡君は 50m 地点に到着後しばらく浮いていた時間があるのだが、その背中の部分とか、あるいは動かず浮いている状態を確認していないか。

全くわからなかった。確認できていたらかけつけていたと思うので。最後に視認したのは目の前を通過していく時で、途中までは見ていたが途中からは見にくくなって（ゴールまでは見ていない）。

○ の動きは認識していたか。

は見えていた。2 人でなにかしているという風に思っていた。

○ 水泳の指導ではどういうところを見るのか。指導がメインなのか監視なのか。どういう意識だったか。

25m を泳ぎ切るのが一つの目標だったが、息継ぎなど合理的でロスが少ない泳ぎをめざすことを意識していた。

○ 50m プールを利用したことについては 25m プールが混んでいたからやむを得ずということだったのか。

25m プールで十分泳げるならそれが良いと思っていた。25m プールで十分練習できる状況なら移動しなかったと思う。

○ 50m プールを利用した場合の練習方法や監視方法はその時に決断したということか。

その時に決めた。自分一人だったので自分が 25m 地点に座り、「前の人が真ん中あたりまで進んだらスタートしなさい」ということで始めた。壁際を泳がせれば確認できると考えた。

○ 当日の指導法として、スタート地点には人がいないので、各自で前の人が真ん中あたりまで進んだら順次スタートさせ、25m 地点で参加者が上にあがるつど指導をしようとした。全体を見るというよりも 25m 泳いでいる間はずっと見守っていたということで良いか。

25m 地点まできて上がる学生にはそのように対処していた。

○ 管理範囲を超えて泳いでいる参加者に注意を与えなかった理由はなんだったか。

以前にも言ったと思うが、泳ぎの得意な寺岡君については物足りないのかなと思った。本人からの要求があったわけではない。自分がそう思った。

○ 事故当日の 先生ご自身について、身体的、精神的に特異な状況はなかったか。

朝からかなり暑いという感覚はあった。一度だけプールにはいらせてもらった。それ以外特に思い出せない。

○ 過去に 先生が実施してきた水泳実習では、プールは違ってもだいたい同じスタイルの実習内容だったか。

スイミングスクールのプールを利用したときもゴールのところにいるのが普通だった。水泳が専門ではないので専門的なことは無理だが、ゴールのところでその人の泳ぎを見ていて指導するのが普通の形態かと思っていた。

○25m 泳いで上がってきた学生に対してかなり指導したと思うか。

指導すべき参加者にはしたと思うが、問題のない参加者には繰り返させていたと思う。

○事故直後の 先生自身のお気持ちや行動についてはどのように振り返るか。精神的な状況は。

事故直後の救命措置は必死だったが意外とやれたように思う。連絡・報告も大事だと考えたが、まずはその場の対応が先だと考えていた。人工呼吸をしている時は戻ってきてくれると信じて必死で息を吹き込んでいた。心臓マッサージをしている時もそう思っていたのだが、なかなか意識が戻ることがない中でだんだんと大きな声を出して寺岡君に呼び掛けていたことを覚えている。その後病院では さんから厳しい病状をお聞きして、そういうことなのかと認識した。

○救命措置の部分に関して、樫原市の聴き取りでは吹き込みをしていなかったと答えていたが、ビデオ映像でも確認して今は吹き込みもしたという認識でよいか。

はい。血の味がしたという記憶も少しあったので、今では吹き込みもしたと思っている。

○吹き込むときは器具も使わず躊躇なく行われていたように見受けられたが、反射のようなことは起きなかったか。

体が動くことはなく、息を吹き込んで自然の戻りの中で水が出てきた感じだった。赤い水という感じではなかった。

○救命措置を監視員達に引き継いで以降、救急隊が到着する直前に行われている措置を見ていたはずだが、何か思い出すことはないか。

訓練されている感じで手際がよかったように思う。

自分が人工呼吸をする前に若い監視員が行ったような気がする。「胸まで空気が入ってない」と見てとって代わったのかもしれない。

○救急車を要請している場面で記憶に残っていることはあるか。

特にない。

○AED に関してはどうか。

自分か誰かが寺岡君の体をタオルでふいてから貼り付けて心電図をとった。作動するかと思ったが「そのまま心臓マッサージを続けて下さい」とメッセージが流れたので、人工呼吸と心臓マッサージを繰り返した。

○救急隊員がきてからのことで思い出すことはないか。

こられてからは救急隊の方にまかせた。ボンベのようなもので措置しておられたのを思い出す。「●●がないのでとりにいく」というような会話は聞いたような気がする。そのことで措置置が止まるようなことはなかったと思う。

○その間で寺岡君の体の状況について気付いたことはないか。

最初から目は閉じていたと思う。引き上げた時、白い顔をしていたが体はそれほど冷たくないと感じた。重い感じはした。その後の措置の中でも大きな変化はなかったように思うが、そういわれると少しは顔色が戻ったかもしれない。心臓マッサージを代わった時に脈をとったら弱かったけれど感じる事ができた。

○ が戻ってきて話しかけられたあとすぐ動作を開始しなかった時の時間の感覚のズレや、寺岡さんのことを気にしつつすぐには動かれなかったことなど、普段のご自分とは違ったのではと思う。当時の体調や心理状態など今思い出すことはないか。

25m の練習を、と考えていたのでそちらを注視して、2 人については何故早く帰ってこないのかとは思っていた。具体的に何をしているかという想像はしていなかったが、泳げる 2 人だからなにかしているのだろうという認識でいた。

○ から簡単な説明を聞いた時には、具体的に何をしているかという想像につながらなかったか。鬼気迫るような感じではなかったということか。

その時点でも溺れているというような想像は働かず、潜ったりしているのだろうという感じだった。危機感を感じなかった。早く帰ってきたらいいのにと考えていたと思う。

○最後に言い残しておきたいことやビデオを見て知りえた事実、記憶の相違などはあるか。

今思い出せることはすべて伝えられたかと思う。

○今日のけのびの話に関して、すぐに平泳ぎに移ったのかドルフィンキックのようなイメージだったか覚えているか。

泳ぐというよりキックで半分あたりまで進んでいたイメージだったと思う。

○自分が座っていたことについてはどう思っているか。

50m まで泳いでいったとしても視野が届くように、立って指導する方が良かったと思う。

○ 先生ご自身の状況に特別な事情があったのではなく、50m ではなくて 25m（中間地点）まで泳ぐ練習を想定して真ん中に座っていたということでもいいか。

そのつもりだった。

以上